

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)新市民センター

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										3.0
Q1 室内環境							0.40			2.9
1 音環境						1.6	0.15			1.6
1.1 室内騒音レベル						1.0	0.40			
1.2 遮音						1.0	0.40			
1 開口部遮音性能						1.0	1.00			
2 界壁遮音性能										
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)										
4 界床遮音性能(重量衝撃源)										
1.3 吸音		アリーナ部に有孔石こうボードを使用した吸音				4.0	0.20			
2 温熱環境						2.7	0.35			2.7
2.1 室温制御						3.3	0.50			
1 室温						3.0	0.38			
2 外皮性能						3.0	0.25			
3 ゾーン別制御性		室別の空調設備				4.0	0.38			
2.2 湿度制御						1.0	0.20			
2.3 空調方式						3.0	0.30			
3 光・視環境						3.0	0.25			3.0
3.1 屋光利用						3.0	0.30			
1 屋光率						3.0	0.60			
2 方位別開口										
3 屋光利用設備						3.0	0.40			
3.2 グレア対策										
1 屋光制御										
3.3 照度						3.0	0.20			
3.4 照明制御						3.0	0.50			
4 空気質環境						4.1	0.25			4.1
4.1 発生源対策						5.0	0.50			
1 化学汚染物質		内装材は全てF☆☆☆☆				5.0	1.00			
4.2 換気						3.3	0.30			
1 換気量						3.0	0.33			
2 自然換気性能		建築基準法を満たす換気量となっている。				4.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.33			
4.3 運用管理						3.0	0.20			
1 CO ₂ の監視						1.0	0.50			
2 喫煙の制御		全館禁煙				5.0	0.50			
Q2 サービス性							0.30			3.2
1 機能性						3.1	0.40			3.1
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40			
1 広さ・収納性										
2 高度情報通信設備対応										
3 バリアフリー計画						3.0	1.00			
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30			
1 広さ感・景観										
2 リフレッシュスペース										
3 内装計画						3.0	1.00			
1.3 維持管理						3.5	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		維持管理に配慮した設計				4.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性						3.3	0.30			3.3
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.8	0.50			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		建築基準法の1.25倍の耐震性を確保している。				4.0	0.80			
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数						3.0	0.30			
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔						3.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔						3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔						3.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20			
2.4 信頼性						2.6	0.20			
1 空調・換気設備						3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20			
3 電気設備						3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法						1.0	0.20			
5 通信・情報設備						3.0	0.20			

3 対応性・更新性		3.3	0.30		-	3.3
3.1 空間のゆとり		4.0	0.30		-	
1 階高のゆとり					-	
2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率<0.3	4.0	1.00		-	
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30		-	
3.3 設備の更新性		3.0	0.40		-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 敷外環境(敷地内)			0.30		-	2.8
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮	既存の樹木を生かし良好な景観を形成	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30		-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	ピロティを設け都市空間の活動上のアメニティ向上に貢献	4.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性						3.1
LR1 エネルギー			0.40			3.2
1 建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.68	5.0	0.20		-	5.0
2 自然エネルギー利用	太陽光発電設備を設置	4.0	0.10		-	4.0
3 設備システムの高効率化	[BE][BE _m] = 0.91	2.4	0.50		-	2.4
4 効率的運用		3.0	0.20		-	3.0
	集合住宅以外の評価	3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50		-	
	集合住宅の評価				-	
4.1 モニタリング					-	
4.2 運用管理体制					-	
LR2 資源(マテリアル)			0.30			3.2
1 水資源保護		3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水	節水型機器を採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減		3.1	0.60		-	3.1
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材	府内産木材の使用	4.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	解体時の仕上及び躯体の分別のしやすい建物	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.6	0.20		-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用	F☆☆☆☆の材料を使用	5.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70		-	
1 消火剤	フロンガスを使用していない消火剤の採用	4.0	0.50		-	
2 発泡剤(断熱材等)		2.0	0.50		-	
3 冷媒		-	-		-	
LR3 気候環境			0.30			3.0
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率93%	3.2	0.33		-	3.2
2 地域環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
2.1 大気汚染防止	燃焼機器を使用しない	5.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.3	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減		-	-		-	
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.33		-	
3 交通負荷抑制	十分な駐車スペース	4.0	0.33		-	
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33		-	
3 周辺環境への配慮		2.7	0.33		-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
1 騒音		3.0	0.33		-	
2 振動		3.0	0.33		-	
3 悪臭		3.0	0.33		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		1.6	0.40		-	
1 風害の抑制		1.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制					-	
3 日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制		4.4	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	カーテンを設置	5.0	0.70		-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	